団体名（正式名称）

公益財団法人オイスカ　名取事務所

代表者名	理事長　中野悦子
担当者名	海岸林再生プロジェクト担当部長　吉田俊通　　＊東京本部業務と兼務
住所	名取市下増田字北原東478
電話番号	070-5550-7394（吉田携帯）
FAX番号	022-395-7817
HPアドレス	https://oisca.org/kaiganrin/
SNSアカウント	Youtube　https://www.youtube.com/channel/UCpz1ePJv6A06F1Zhv0z1_w Facebook　https://www.facebook.com/OISCA X(旧ツイッター)　https://twitter.com/OISCA_Japan Instagram　https://www.instagram.com/oisca60th/
代表メールアドレス	kaiganrin@oisca.org
交通アクセス	仙台空港アクセス線「美田園」駅にて送迎します。（徒歩の場合、事務所まで30分）
職員数	86名
団体の理念	「当機構は、それぞれの生命は密接に繋がっており、それらの源は宇宙であることを認識し、すべての人々が、国籍、民族、言語、宗教、文化の違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り、育てようとする世界を理想とする。」ー オイスカ・インターナショナル憲章第4条（理念）より 「オイスカの理念体系」 https://oisca.org/wp-content/uploads/2022/01/rinentaikei.pdf
団体の 活動内容	主にアジア・太平洋地域で農村開発、環境保全、環境教育活動を展開。特に人材育成に力を入れ、各国の青年が地域のリーダーとなれるよう、国内外の研修センターで農業などの研修を行っています。また国内では、農林業体験セミナー開催などを通して、啓発活動や植林及び森林整備による環境保全活動を展開しています。 そうした海外の経験ノウハウを活かして、2011年から東日本大震災の復興支援として、津波で流された海岸林（松林）を再生させるための活動を立ち上げ、実施・継続しています。 「海岸林再生プロジェクト」　https://oisca.org/kaiganrin/

Youtube　Facebook　X

Instagram

公益財団法人オイスカ　名取事務所

プログラム名	海岸林再生プロジェクト第2次10ヵ年計画（2021-2030）
インターン生の活動内容（概要）	仙台空港東の名取市海岸全域で行っている海岸林の再生現場で受け入れるボランティアの対応が主な活動です。 内容は100ha（全長5km×幅200m）のクロマツ37万本の保育活動（6月～9月末：クズの刈り取り、外来種雑木除去、排水溝づくり、11月：生長モニタリング調査、12月～間伐、通年：ゴミ拾い）など。またそうした取り組みの報告をHPブログで発信するなどの広報活動にも取り組んでいただきます。 フィールドワーク　☑　あり
インターン生の活動内容（詳細）	【ボランティア受け入れ】 ■受け入れ準備・・・・・・名簿チェック、駐車場誘導、備品準備等 ■道具の準備・片づけ・・・・・・のこぎりやヘルメット、鎌などの本数管理、活動後に洗って倉庫に片付ける等 ■活動の記録および報告……自身もボランティアと一緒に作業をしながら写真撮影、活動後の報告（オイスカのブログやインスタに掲載できるように作成） 【プロジェクトの広報活動】 ■オンラインイベント、写真パネル展など、プロジェクトを知ってもらうためにできることを企画・実施
インターン活動で得られるもの	オイスカ名取事務所インターンの特徴は、非常に多くの人と作業を共にすることです。同年代の人もいますが、全国からの幅広い年代、様々な業種のボランティアが来訪します。 プロジェクトを支援している企業・労組がグループでボランティアに来ることもあり、そうした方たちとのコミュニケーションが大学では体験できない、インターンならではの体験となると思います。
インターン生への希望・期待	震災復興に関わってみたい、ボランティアをしてみたい、社会勉強をしたい。多くの人と話してみたいなど、動機はどんなものでも構いません。 フィールドワークが多いので、炎天下の作業もあれば、小雨混じりでも作業することもあります。体力自慢でなくても結構ですが、そうした状況での活動にも取り組める方をお待ちしています。 また、皆さんのインターン活動を通してこのプロジェクトに関心を持ってくれる若者を増やしていきたいので、積極的な発信をしてくれることに大きな期待を寄せています。
活動時間	金・土曜日が多い。9時～17時（応相談）
特記事項	オイスカ本部事務所のインターン生と合同で活動してもらうこともあります。